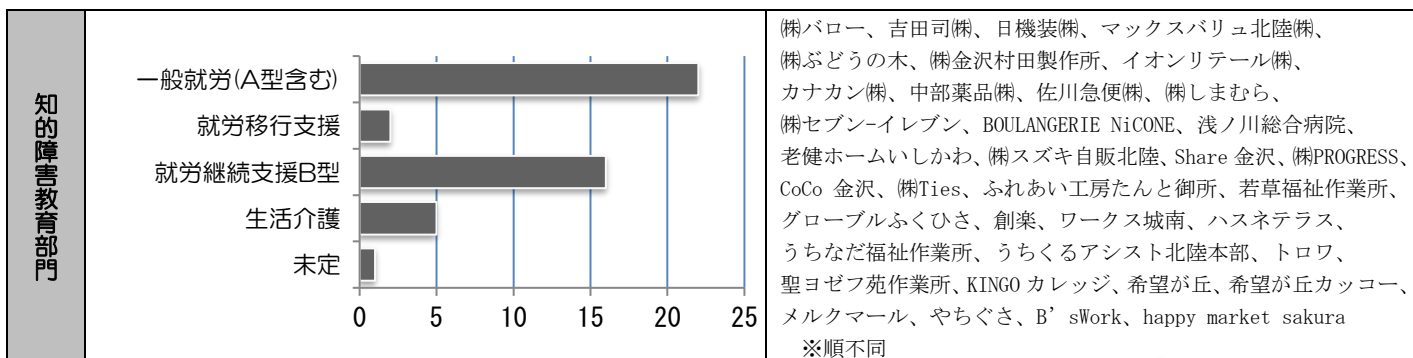
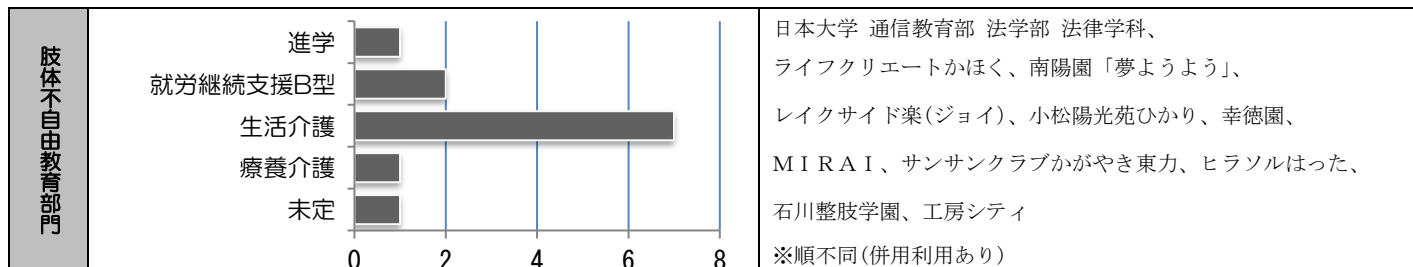




## 令和4年度の進路

高等部卒業生 肢体不自由教育部門 9名 知的障害教育部門 46名

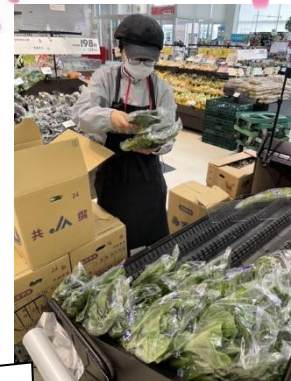


## 高等部3年間の歩み(進路決定までの取り組み)

生徒が進路決定までに取り組んできたことや保護者の思いを紹介します。

### 知的障害教育部門 高等部 Aさん 進路先…マックスバリュ金沢しめの店

実習履歴	実習先	作業内容
1年	ブレ：株式会社金沢環境サービス公社 後期：マックスバリュ金沢しめの店	清掃作業 農産部門業務(袋詰め、カット、商品化)
2年	前期：株式会社芝寿し 後期：日機装株式会社	清掃作業
3年	前期後期：マックスバリュ金沢しめの店	農産部門業務(袋詰め、カット、商品化)



私は野菜の製品化等の作業にやりがいを感じ、マックスバリュで働きたいと思いました。しかし、実習を経験したほかの会社もとても良いところだったので、この決断をするまでとても悩んだり、将来への不安で辛くなってしまうこともありました。自分で悩んでも解決できない時は家族に相談に乗ってもらい、学校では自分の課題を改善するための目標をもって授業に取り組みました。今は自分で決めたことに後悔はしておらず、内定をいただけたと聞いた時には、飛び上がって友達と喜び合いました。在校生の皆さんも悩むことがあると思いますが、諦めず頑張ってください。徐々にやっていけばうまくいくと思います。

### 保護者の思い

娘はとても真面目で頑張りすぎるところがあり、2年になるとなかなか実習先が決められませんでした。生きていく上で「食」は必要という本人の思いがあり、「食」に関係のある実習先を考えていましたが、コロナの影響や悩みすぎた為、一度実習がなくなった時はかなり辛かった様子でした。3年生になると今度は2か所の実習先で悩みましたが、大変だけどやりがいを感じるほうを選び、無事進路先を決める事ができました。  
これから先も悩み、色々な選択をしなければならないと思いますが、できる限り見守っていきたいと思います。



実習履歴	実習先
2年	前期：ハスネテラス 後期：シェア金沢
3年	前期：グローバルふくひさ 後期：ハスネテラス



### 保護者の思い

高等部入学と同時期にコロナ禍での生活が始まり、就職活動を進めていくことが大変な学年だったと思います。制限された活動の中、実習先、先生方、保護者の皆さんと出来る限りのコミュニケーションを取り、おかげ様で本人の意思を尊重した有意義な実習を重ねることができました。中学部2年のわく・ワーク体験でお世話になった時から、本人の第一希望が変わらなかつたことが、進路決定をした一番の決め手となりました。

学生生活とは違い色々なストレスを経験していくと思いますが、持ち前の笑顔と愛嬌で乗り越えていてほしいと願っています。日々変化していく息子の心と身体をしっかりと見つめながら、私も楽しくサポートしていきたいと思っています。

### 肢体不自由教育部門高等部では「卒業生と語る会」が開催されました。12月16日（金）



介護老人保健施設で働く卒業生 Mさんにお越しいただき、社会で働くために必要なことを講演いただきました。職場実習での仕事内容や進路選択の理由、転職した理由や就労移行支援について説明していただきました。

生徒は真剣なまなざしで先輩の話を聞いていました。最後に在校生代表の高橋さんが「先輩の話を聞いてとても参考になりました。これから進路を実現するためにがんばります。今日はありがとうございました。」と感謝の言葉を送りました。

みなさんに伝えたいことは3つあります。

①**やってみないと分からない。** 高校生の時は出来ないと思つたことが何度もありましたが、人にアドバイスをもらつて乗り越えられた時には「私は頑張ればできた！」と自信が持てるようになりました。勇気を出して挑戦してみてください。

②**自分のできることや身体的なことを相手に伝える。** 学校を卒業すると、自分のことを職場の方々にできるだけ伝えていかないと、分かつてもらえず何も変わらないと思います。自分を理解して、助けてほしいことを言えるようになると思います。

③**挨拶をする。** 挨拶をすると気持ち良く、相手が笑顔になってくれます。特に、ありがとうとお礼を伝えることは良かったなあ毎回思えます。

今はコロナ禍で難しい事もあると思いますが、あきらめずに頑張ってください。新たな自分が見つかるように祈っています。応援しています。

